

No.15-81

2015年11月27日  
エーザイ株式会社**中国のジェネリック医薬品企業 遼寧天医生物製薬株式会社を買収  
－中国における広範な医薬品ニーズの充足に向けた事業基盤の強化－**

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫)は、このたび、当社の中国統括会社である「衛材(中国)投資有限公司(Eisai China Holdings Ltd.)」(所在地:江蘇省蘇州市)が、中国ジェネリック医薬品会社「遼寧天医生物製薬株式会社」(本社:中国遼寧省本溪市、以下 天医)の株主である、「遼寧龍源教育産業投資管理集团有限公司」の董事長兼総裁・趙曉軍(Xiaojun Zhao)氏と孫虹(Hong Sun)氏から、天医の全株式を取得する契約を締結したことをお知らせします。本契約に基づく買収額は、500百萬元(約96億円、1元=19.2円換算)となります。なお、本契約は移管条件が整い次第発効します。

天医は、瀋陽薬科大学を含む6つの薬学系大学と、約100社の製薬企業からなる製薬クラスターとして知られる本溪国家高新技术産業開発区(通称 薬都)に所在する医薬品や医薬品原薬の製造および販売を行う中国のジェネリック医薬品会社です。消炎・鎮痛、認知症、胃炎、整腸、糖尿病、慢性動脈閉塞症などの治療剤や漢方薬、および免疫調整剤など幅広い疾患領域に約90品目の製造承認を有しています。また、錠剤、カプセル、顆粒剤、液剤や凍結乾燥注射剤といった様々な剤型に対応可能な中国GMPに適合する最新の生産ラインと技術を保有しています。

中国の医薬品市場は米国に次ぐ世界2位の規模に発展しており<sup>1</sup>、中国の経済成長が鈍化する中であっても、急激な高齢化の進展と政府が推進する医薬品アクセスの向上策による量的拡大により、今後も継続的に高い成長性が予測されています。特に、これまで医薬品アクセスが不十分であった内陸部や地方の中小都市や中小病院において処方を中心となっているジェネリック医薬品は、より高い成長が期待されています。一方、政府はジェネリック医薬品に対してブランド医薬品と同等の高い品質を強く求めています。当社の厳しい品質管理・保証システムのもとで天医のGMP工場から高品質な製品を安定供給することは、中国市場のニーズに応えるものです。

本買収により、当社は中国において、現在展開している新薬を中心とした事業に加えて、ジェネリック医薬品事業に参入します。当社の25年にわたる中国での事業基盤を一層発展させ、高品質なジェネリック医薬品を安定的に供給することにより、中国におけるより広範な医療ニーズの充足が可能となります。また、蘇州/上海に次ぐビジネス拠点として本溪市に進出することにより、薬都のアカデミアとの連携も強化し、更なる成長機会を模索していきます。当社は引き続き、中国全域にわたる多くの患者様とご家族のベネフィット向上に貢献してまいります。

なお、今回の契約締結による2016年3月期の連結業績予測に与える影響は軽微です。

以上

## 参考資料

### 1. 遼寧天医生物製薬株式有限公司の概要

名称 (英名)	遼寧天医生物製薬株式有限公司 (Liaoning TianYi Biological Pharmaceutical Co., Ltd.)
所在地	中国遼寧省本溪市
設立	2011年12月
董事長	趙曉軍(Xiaojun Zhao)
従業員数	約250名(2015年6月現在)
資本金	50百萬元
売上、利益資産	売上:34百萬元、当期利益:3百萬元(2015年1月~6月期、6ヶ月間)
事業内容	医薬品およびその原薬の製造、販売
年間生産能力	錠剤10億錠、カプセル4億粒、顆粒剤5千万パック、粉剤5千万パック、液剤4千万ボトル、注射剤3千万本、凍結乾燥注射剤3千万本、原薬300トン

### 2. 中国医薬品市場について

中国の医薬品市場は、米国に次ぐ世界2位の市場規模を有し、2014年の市場規模は1,093億ドル(約13.1兆円)、前年比+12%<sup>1</sup>となっています。中国の経済成長が鈍化する中においても、急激な高齢化の進展と政府が推進する薬剤アクセスの向上のための医療制度改革による量的拡大により、今後も安定的な高い成長性が予測されています。

中国医薬品市場では、金額ベースでその約8割をジェネリック医薬品が占めています。政府はジェネリック医薬品の品質向上をめざしており、ブランド品と同等の高品質なジェネリック医薬品の安定供給が強く求められています。今後、医療制度改革の進展に伴い、高質な医療へのニーズは、大都市のみならず内陸部や地方の中小都市にも拡大していくことが予測されます。

### 3. 当社の中国事業展開について

当社の中国ビジネスは、25年にわたる歴史を有しています。1991年の合弁会社による進出に始まり、1996年には製造、販売機能を持つ100%子会社の「衛材(蘇州)製薬有限公司(Eisai China Inc.)」(現「衛材(中国)薬業有限公司(Eisai China Inc.)」)を設立しました。さらに、2010年には導入品の直接輸入などのため「衛材(蘇州)貿易有限公司(Eisai (Suzhou) Trading Co., Ltd.)」を設立し、現地に根ざした事業展開を行っています。2014年12月には、これら2社を傘下におさめる中国統括会社として、「衛材(中国)投資有限公司(Eisai China Holdings Ltd.)」を新たに設立しました。これにより、中国国内における迅速な意思決定を可能とする、自律的なマネジメント体制を確立しました。

本買収により、当社は中国において、現在展開している新薬を中心とした事業に加えて、高品質なジェネリック医薬品事業に参入します。本契約の発効後、「遼寧天医生物製薬株式有限公司」の社名を「衛材(遼寧)製薬有限公司(Eisai (Liaoning) Pharmaceutical Co., Ltd.)」に変更し、「衛材(中国)投資有限公司」の100%子会社とする予定です。

<sup>1</sup> ©2015 IMS Health, IMS World Review Executive 2015™を元に作成、無断転載禁止